

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 7 日

事務事業名		観光パンフレット作成配布事業			事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け			新規/継続	継続	事務事業No.	050301000548
		総合計画の施策名			単独/補助	単独	所属課	050301
		0503 観光の振興			主要事業		商工観光課	
政策体系		政策名	05 魅力と活力のある産業社会づくり		市長マニフェスト			
		施策名	03 観光の振興		未来PJ事業		グループ	
		基本事業名	01 観光PRの強化・充実		合併建設計画事業		商工観光グループ	
財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
	01	07	01	04	01	00	観光事業	
法令根拠							単年度繰返し (年度~)	
							期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
手段	桜川市の魅力を多くの人々に知ってもらうため、パンフレット等を作成イベント等で配布する。		桜川市観光案内、桜関連パンフレット、ハイキングマップなどの作成

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
桜川市観光案内、桜関連パンフレット、ハイキングマップなどの作成	桜川市観光案内パンフレットの作成	部	0.00	0.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00
	桜関連パンフレットの作成	部	0.00	0.00	5,000.00	5,000.00	5,000.00
	ハイキングマップの作成	部	0.00	0.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
市内、市外の人々	県民・首都圏の人口	千人	42,792.00	42,793.00	42,794.00	42,795.00	42,796.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
パンフレットを配布することで、多くの人々に桜川の魅力を知ってもらう。	真壁のひなまつり来訪者	人	100,000.00	100,000.00	100,000.00	100,000.00	100,000.00
	雨引観音	人	164,604.00	170,000.00	175,000.00	180,000.00	185,000.00
	上野沼やすらぎの里キャンプ場利用者	人	14,761.00	15,000.00	15,000.00	15,000.00	15,000.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

		26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	0	120	1,170	0	0
	事業費計 (A)	千円	0	120	1,170	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人	0.00人	0.00人	
	述べ業務時間	時間	95.00	95.00	95.00	0.00	0.00	
	人件費計 (B)	千円	276	276	276	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	276	396	1,446	0	0	

		27年度事業費 実績 (千円)		28年度事業費 予算 (千円)	
事業費の内訳	11 需用費	120		11 需用費	1,170
		合計	120	合計	1,170

(4) 当該年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	観光パンフレット作成配布事業	事務事業No.	50301000548	所属課	商工観光課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	桜川市の観光PRのために開始された。その結果来訪者が多くなった。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	現状に合った、より見やすいパンフレットの作成が要望されている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	パンフレットは新しく作成する際に、内容をチェックし現状に合わせたものを作成している。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	多くの方々に市の観光をPRする事業であるため、市の政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	多くの方々に市の観光をPRする事業である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	パンフレットの配布場所や時間を再度確認し効率よく配布したい。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	市の観光PRができなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) ⇨)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	多くの方々に市の観光をPRする事業であり、パンフレット等の配布ができなくなると市の観光が衰退する。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	多くの方々に市の観光をPRする事業であるため。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	桜川市の魅力を多くの人々に知ってもらうため、今後もパンフレット等を作成しイベント等で配布する。 パンフレットの配布場所や時期を再度確認し効率よく配布したい。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・昨年度実績を把握し、パンフレットの配布場所や時期を再度確認する。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持			×																		
	低下			×																		
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果	①																					
コスト削減優先度評価結果	⑨																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認